

東北建築作品発表会のオンライン開催について

- 1) 東北建築作品発表会はオンライン会議システム Zoom を利用します。
- 2) 発表者（応募者）は事前登録不要です。
- 3) 発表者・聴講者・司会者等すべての関係者は、事前に zoom アプリをインストールしてください
諸事情によりアプリをインストールできない場合は、ブラウザからご利用下さい。
- 4) すでにアプリをインストール済の方はバージョンを確認し、最新のバージョンに更新をお願いします。
- 5) ご利用になったことがない方は、公式サイトの特設ページ (<https://zoom.us/test>) をお試しください。
また詳細な使用方法については公式サイトヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご参照下さい。
- 6) 操作でご不安、ご不明な点があれば事務局までお問い合わせください。

発表者の方へ

- ・9月22日（金）13:00～15:00 に接続テストを実施しますので、当日ご利用になる機材を用いて Zoom 機能をお試し下さい。接続テストと東北建築作品発表会の Zoom ミーティングルームへの接続情報は9月15日（金）に発表者（応募者）のメールアドレスにご案内します。接続テストと東北建築作品発表会の Zoom 参加 URL は同じです。
- ・プログラムからご自身の発表時間をご確認ください。発表分野毎に発表者の集合並びに点呼時間ございますので、必ず集合時間までにアクセスの上、司会より点呼を受けて下さい。
- ・ご自身の発表近くなりましたら、パワーポイント等の映写資料をあらかじめ開いておいて、画面共有がすぐできる状態にして準備しておいてください。
- ・発表者は Zoom の画面共有機能を用いたりアルタイムの口頭発表に限り、事前に録画したものを再生する発表は不可とします。
- ・発表セッションでは名前を「発表番号）+作品名_+会社名」としてください。
例）45）未完成の家_学会建築設計
- ・司会者に紹介されたら、速やかに画面共有して、マイクとカメラをオンにして発表を開始してください。
- ・講演時間は 1 題あたり 8 分（発表 7 分、質疑応答 1 分） です。時間は厳守願います。
- ・発表および質疑応答が終わったら、画面共有を解除して、マイクとカメラをオフにしてください。
- ・発表が接続機器によりうまく行えない場合は、司会者の裁量により発表の順番を入れ替える場合があります。
- ・オンラインでの発表は著作権法上、公衆送信として考えられるため、画面に表示する図表、映像、音声などは著作権上の問題がないものを利用してください。他の方が保有されている著作物は、ご自身で許諾を必ずとってからご利用ください。
- ・発表当日に Zoom ミーティングルームに接続できない問題が生じた場合は、日本建築学会東北支部事務局(022-265-3404) に電話で連絡ください。

問い合わせ

日本建築学会東北支部 事務局 aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp TEL 022-265-3404